アイエスオート通信

発行所　アイエスオート
岐阜市今嶺4-8-9
第05３号　2022年2月発行
ﾌﾘｰﾀﾞｲﾔﾙ　0120-668-999

最近多い中古車購入トラブル!!

クルマコンサルタントはあなたのセカンドオピニオン！！

おはようございます。アイエスオートコンサルタント伊藤です。

最近新型コロナウイルス感染拡大が収まってきたかと思いきや、前号でお伝えしました国民生活センターに寄せられる相談件数は今年に入ってからも横ばいで推移しています。

国民生活センターに多い相談は？

その内容は主に①購入後の故障や不具合等の保証関連②インターネットでの個人間売買③購入後の故障や不具合等の保証関連

中古車保証の実態

①購入時の諸費用や車両本体価格等の契約関連④返金請求後に買取業者から売却後の相談に応じて頂いた事例が増加しております。

活字が苦手な方にアイエスオート通信がYOUTUBEで見れます

こんな活字ばかりの新聞は読みたくないと言われる方もいると思いますので下記のQRコードから解説動画を見ることが出来ます。

はじめは最近の中古車の保証はこんなものだと諦めるところでしたが「お断りクドルマ相談窓口」のセカンドオピニオンを知り私に連絡がありました。

相談内容は購入時に３年間の保証で２２万円も支払ったがいざ故障したら実費負担があるのにどうしても納得いかないので、本当にその箇所に不具合があるのか？

修理費用は妥当なのか？

購入店と有利に交渉するためには？でした。

私がそんな事情を聞いている間に工場で熟練整備士の渡邊がムラーノの点検を行いました。

確かにオルタネーターは異音があり同時にベルトが交換するのは妥当からです。

また交換してないのがエンジンオイルの異音はエンジンからの定期交換すれば直ぐに交換されるで原因を探すのです。

エンジン本体には影響なしでいいです」でした。

そのディラーに入庫したとこの数日後Ｉさんが日産ろ渡邊が点検した内容で費用負担なく修理が終わったそうです。

売買契約諸費用の実態

次に④の契約時の諸費用についてです。

ムラーノの売買契約書を確認したところ車両本体価格５９．８万円に諸費用が約６０万円となって総額１２０万円で売買契約をしてます。

前回の新車購入時の不明な諸費用の判断方法で説明をしましたがＩさんの車両本体価格以外ムラーノでは属品が２１項目あり明らかに販売諸費用と付価格５９．８万円に諸費用が約６０万円となって総額１２０万円で売買契約をしてます。

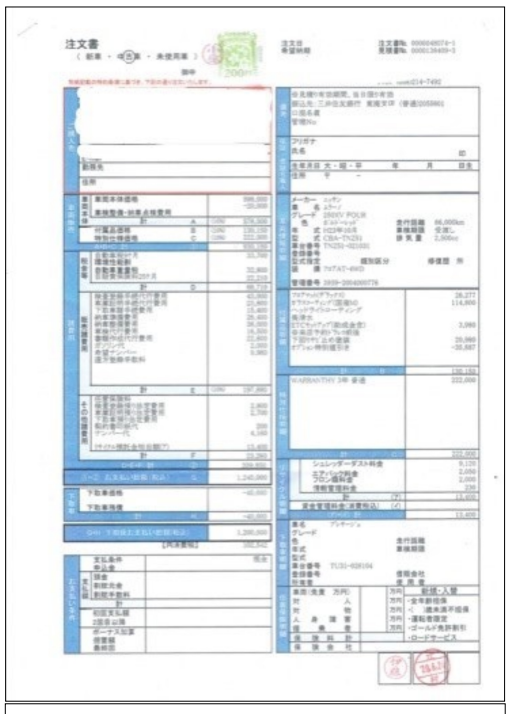
Ｉさんは中古車の諸費用をこんなに高いのか、と思ったようですが購入時の事前見積りもなく契約直前に諸費用を知らされた事で考える時間もなかったそうです。

ここのクルマは購入時の事前に諸費用を知らされた事で考える時間もなかったそうです。

更に「このクルマは購入時の事前見積りもなく契約直前に諸費用を知らされた事で考える時間もなかったそうです。

何人とも検討しているのでは早く決めないと殺到しそうです。

中古車セールスのリフトで契約書をサインをしたようです。



Ｉさんの中古車売買契約書

車両本体価格の決まり方

次に車両本体価格ですが中古車の場合、一台一台異なり同じクルマは存在しないためそれぞれの場合、一台一台違いますが新車の場合価格はオプションや付属品のみ異なりますがそれぞれの場合、一定価格があります。

一般的な物品販売の場合、数多く販売すれば原価や販売コストが下がり販売価格は下がります。

例えばプリウス新車の車両本体価格は２５９．７万円～３６４万円ですが一台購入する場合の値引き上限額が２５万円～３６万円位ですが一度に１台あたりの値引き額は大きくなります（おおよそ２～３倍位にはなるようです）

このようにクルマに限らず新品の物品販売の場合数量が多くなればなるほど割引率や仕入れ価格が安くなりその分の販売価格も安くなります。

しかし中古車の場合はそのクルマが人気車か不人気車かの需要と供給で価格が決まります。

そのため買取り価格や下取り価格も競合他社との比較により決まり業者間取引のオークションも競りで一番高値をつけた業者が落札します。

このように中古車は一物一価で欲しい人が多ければ多いほど、クルマの数が少ないほど、クルマの価格は上がっていきます。

この左のクルマは、今から約２０年前に新車で販売したスカイラインＧＴＲですが当時の車両本体価格が６１０万円です。

現在のオークションでは幾らで取引されていると思いますか？

何と５０００万円です。

このスカイラインＧＴＲは特に希少価値の高いプレミア車で世界中で欲しい人がいます。

しかも今後更にそれ以上の価格になると思います。

このような理由から例え在庫台数や販売台数が多い店でも中古車では多数の割引率は無いのです。

車両価格5,000万円のスカイラインGTR

車両本体価格安さの理由

では車両本体価格が安くなる理由は何でしょうか？

それは以下の４つが考えられます。

１つ目はユーザーから直接買取している（中間マージンが無い）

２つ目は状態や程度が良くない

３つ目はオートオークションで安くて良い掘りだしものに当たった

４つ目は広告で安く見せるために車両本体価格を低くしてその分を諸費用に上乗せする（支払い総額は高くなる）

今回の高Ｉさんの契約内容不明な中古車の支払総額表示義務化を来年３月ころに施工する引協議会では中古車の支払い総額表示義務化を来年３月ころに施工する。しかしそれは十分注意してください。

アイエスオート会員

２年間たった５，５００円で相談出来る!!

中古車支払総額表示義務化への新聞記事